

各 位

2025年4月9日
SBIホールディングス株式会社
SBI Ripple Asia 株式会社

RippleによるHidden Road買収に関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）及びSBI Ripple Asia株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：奥山 真史）は、このたびSBIグループの重要なパートナーであるRipple Labs Inc.（本社：米国サンフランシスコ、CEO：ブランドン・ガーリングハウス、以下「Ripple」）が、大手プライムブローカーのHidden Roadを現金、XRPおよび自社株式を用いて買収することを発表いたしましたので、お知らせいたします。

以下は、Rippleが発表したプレスリリースを抄訳したものです。

<https://ripple.com/ripple-press/ripple-acquires-prime-broker-hidden-road/>

* * * * *

Ripple、プライムブローカーHidden Roadを12.5億米ドルで買収 デジタルアセットスペースで最大級の取引

2025年4月8日(米国時間)

- Rippleは、Hidden Roadのプライムブローカー、クリアリング、ファイナンスプラットフォーム事業において、迅速な規模拡大に必要な資金需要を満たすべく数十億米ドルを注入予定
- RLUSDは、デジタルアセットと伝統的な金融市場の間での効率的なクロスマージンを可能にする初のステーブルコインとなり、エンタープライズ向け米ドル担保型ステーブルコインとしての立ち位置を強化
- Hidden Roadはポストトレード活動をXRPL上に移行し、金融機関向け分散型金融(DeFi)における主要なブロックチェーンとしてのXRPLの有用性を証明

サンフランシスコ＆ニューヨーク - 金融機関向けデジタルアセットインフラの大手プロバ

イダーであるRippleは、デジタルアセットスペースで最大級の取引となる12億5000万米ドルでHidden Roadを買収することを発表いたします。この買収により、Rippleは国際的なマルチアセットプライムブローカーを所有・運営する世界初のクリプト企業となります。Hidden Roadは機関投資家向けに、外国為替（FX）・デジタルアセット・デリバティブ・スワップ・債権などの分野で、クリアリング・プライムブローカー・ファイナンスを含む、高度な金融サービスをワンストップで提供する、世界で最も急成長しているプライムブローカーです。

クリプト業界が次の成長段階に達するためには、金融機関が採用できる水準の基盤インフラが整っていることが必要不可欠です。プライムブローカーは、従来の金融業界で期待される信頼性と専門性を兼ね備えた取引サービスをデジタルアセット領域で提供します。RippleとHidden Roadは共同で、デジタルアセットの可能性を機関投資家向けにスケーラブルな形で提供し、伝統的な金融と分散型金融の橋渡しをしていきます。

Hidden Roadは、年間3兆米ドル以上のクリアリングを行い、300社以上の主要な機関投資家を顧客とする強固なビジネスを展開しています。Rippleの強力な財務基盤をバックに、Hidden Roadはサービス提供能力を飛躍的に拡大し、世界最大の非銀行系プライムブローカーを目指します。

「私たちはデジタルアセットの普及における、次の段階への転換点に立っています。米国の市場は、かつてのSECによる過度な規制の脅威がようやく終結したことにより、実質的に初めて解放され、また、伝統的な金融のニーズに対応するために成熟しつつあります。」とRippleのCEO、ブラッド・ガーリングハウスは述べています。「これらを追い風として、私たちはXRPの独自の立場と強みを活用し、ビジネスを加速させ、現在のソリューションや技術を強化するために、デジタルアセットスペースを大規模に変革する機会を追求し続けていきます。」

またこの買収は、Ripple USD (RLUSD) が企業向けの米ドル担保型ステーブルコインとしての地位を強化することにも繋がります。Hidden Roadはプライムブローカー業務においてRLUSDを担保として活用し、RLUSDはデジタルアセット市場と伝統的な市場の間で、効率的なクロスマージンを実現する初のステーブルコインとなります。

Hidden Roadは今後、ポストトレード活動をXRPL上に移行し、業務の効率化とコスト削減を図ることで、XRPLが法人向け分散型金融（DeFi）に適したブロックチェーンであることを示します。また、Rippleは、クロスボーダー決済ソリューションであるRipple Paymentsにおいて更なるコストと流動性の最適化を見込んでおり、銀行水準でのデジタルアセットのカストディ機能を必要とするHidden Roadの顧客に対して、カストディサービスを提供することを目指していきます。

「本取引により、新しいリソース、ライセンス、そして追加のリスク資本を得ることは、顧客基盤へのサービス余力を拡大させ、新商品を展開し、より多くの市場や資産クラスに対応することで、Hidden Roadのビジネスに大きな成長をもたらします。」とHidden Roadの創設者兼CEOであるMarc Aschは述べています。「Rippleと共に、私たちは伝統的な市場で機関投資家が慣れ親しんでいる信頼性と安定性を、デジタルの世界にも最適化した形で提供していきます。」

Rippleはシンプルかつ安全でコンプライアンスに準拠したデジタルアセットインフラを通じて、デジタルアセットをトークン化・保管・交換・移動するために必要な核心的なサービスを金融機関に提供するための優れた立場にあります。Rippleはデジタルアセットスペースにおいて10年以上の経験を持ち、さまざまな管轄区域で60以上の規制に沿ったライセンスと登録を保有しています。

RippleはHidden RoadのシリーズBラウンドに参加し、同社のプラットフォームを利用する顧客でもあります。これにより、Hidden Roadのチーム、テクノロジー、リスク管理、運営体制の優れた点を直接体験しています。この取引は、規制当局の承認を得ることを条件に、今後数ヶ月以内に完了する予定です。

* * * * *

以上